

第14回

アシストJP1ユーザ会中日本支部 ユーザ交流会 開催報告

第14回ユーザ交流会では、弊社「働き方改革」の取組事例、JP1ロードマップのご説明、「ジョブ管理」、「障害監視/性能管理」、「IT資産配布管理」に分かれた技術セッションの3本立てで開催いたしました。

概要

日時：2017年11月15日(水) 14:00-18:30
会場：株式会社アシスト 中日本支社 セミナールーム
参加者：JP1ユーザ様 **30名様**



プログラム

14:00-14:10	ご挨拶
14:10-14:55	セッション1「やらねばならぬ「働き方改革」取組事例のご紹介とITが担う役割とは」
15:05-15:50	セッション2「JP1次期バージョンのご紹介 & これからのJP1ロードマップ」
16:00-17:20	セッション3「管理分野別 技術セッション」
17:30-18:30	懇親会

ご挨拶

2008年12月の中日本支部発足時から、長きにわたり桑山様に幹事としてご尽力いただきました。このたび、新たに伊藤様に幹事に就任いただくことになり、ご挨拶をいただきました。

桑山様ありがとうございました！



幹事 株式会社三和化学研究所 桑山様

伊藤様はJP1ユーザ会 皆勤賞！



新幹事 伊藤様

セッション1「やらねばならぬ「働き方改革」取組事例のご紹介とITが担う役割とは」

「働き方改革」は、今年3月に政府から実行計画が発表されて以来、企業を取り組むべき優先課題となり、その内容は多岐に渡ります。そこで、アシストの取り組み事例のご紹介から、各企業のマネジメント層やIT部門など、様々な立場や観点での「IT活用による対策案」をご紹介しました。

JP1ユーザ様アンケート

- ・どの会社でも取り組もうとしていることを再認識できました。
- ・他社の取り組みを知ることができて参考になりました。
- ・自社でも取り入れて改善に繋がるものがないか考えました。
- ・自社に持ち帰る材料ができ満足です。
- ・自動テストツールに興味を持ちました。
- ・改革のために誰が、何をしたのかなど具体的な情報も知りたいです。



株式会社アシスト 東日本技術本部
システム基盤技術統括部 鈴木 彬哲

セッション2「JP1次期バージョンのご紹介 & これからのJP1ロードマップ」

国内運用管理ソフト市場で、売上トップシェアを継続中のJP1。
今回は次期バージョン11.5の魅力的な新機能のご紹介に合わせて、
これからのJP1ロードマップをご発表いただきました。

冒頭では、日立製作所様の「働き方改革」、「AI」について
最新技術動向を踏まえながら、ご紹介いただきました。

JP1ユーザーアンケート

- ・セッション1と同様、働き方改革の話が参考になりました。
- ・将来のJP1ロードマップについて、期待できる内容でした。
- ・使用しているバージョンが古いため、新機能の活用を検討したいです。
- ・実際に製品が動作するところが見えれば、なお良かったです。



株式会社日立製作所
プラットフォームエンジニアリング本部
テクニカルアカウント部 瀬戸山 正幸様

セッション3「管理分野別 技術セッション」

管理分野別に、アシスト技術者によるミニセッションを開催し、
JP1や日常の運用業務に関する技術情報をご紹介しました。

- ・ジョブ管理
 - ジョブ作成の標準化とモニタリングのススメ
 - 業務改善に繋げる運用データ活用のススメ
- ・障害監視/性能管理
 - 今、システム運用の品質向上のためにできること
 - 仮想化時代、ITリソースの最適配置に向けて
- ・IT資産配布管理
 - Windows10、更新プログラム管理ポイントは？
 - ソフトウェアライセンス管理のポイント

前回までは、座談会をメインとした時間でしたが
今回は、技術情報提供として弊社セッションを開催いたしました。
**記入いただきましたアンケートでは、他者様事例、製品の詳細/TIPSなど
情報提供の場であったり、座談会の復活など、多くのご意見を頂戴しました。
今後ともユーザー様のご意見を基に、より良い場となるよう尽力いたします。**



技術セッション風景

懇親会

JP1ユーザー様同士の情報交換の場として、大変盛況な場となりました。



懇親会の風景



アンケート

「取り組みや改善が必要だと思うテーマ」で、5票以上獲得したものは以下となりました。**話題の業務自動化がトップ**で、
品質向上、標準化などが続きました。「**RPAによる運用業務改善**」がキーワードであることが伺えました。

運用業務の自動化(12票) スキル向上/メンバー育成(11票) 運用管理の標準化(8票) 運用コストの削減/最適化(8票)
仮想化/クラウド管理の強化(8票) 障害対応強化(6票) IT資産管理(5票)